



# JR 東労組水戸

JR 東労組 水戸地方本部  
発行責任者 村田 祐一  
編 集 情宣部担当

2024.2.17

No.29

## 申5号「水戸統括センター新設に伴う体制等について」団体交渉開催！ その③

6.新たな業務を担う場合には、管理者が組合員・社員に寄り添い、丁寧に説明を行うこと。また、必要な教育・訓練は事前に行い、本人が不安なく業務に従事し、働きがいを持てる施策とすること。

**確認事項** 安全はトッププライオリティにすること。  
券売機教育について実機での教育を検討する。

組合：新たな業務を担う場合、安全を最優先にすること。

会社：安全はトッププライオリティで変わるものではない。

組合：乗務員から駅に業務を行う組合員・社員について、不安なく業務に従事できるようにすること。

会社：本人の習熟度を見ながら行う考えである。

組合：運転士が車掌業務を行う場合、教育や見習い期間を十分確保すること。

会社：水戸運輸区では運転士で車掌業務を行う社員はいないが、本人の習熟度を見ながら行う考えである。

組合：他支社では、車掌業務を行っていた運転士が、出先で突発が出たため急遽運転士業務を行った事象が発生した。水戸支社の認識を示すこと。

会社：最低限の準備を行うことが必要と考える。やみくもに行うものではない。

組合：駅業務等で案内を行っている際、券売機操作がわからない等の意見がある。実機を使用する教育を行うこと。

会社：指定席券売機のマニュアルを共有しているが、実機の教育について検討したい。

組合：指定席券売機で新たに追加される項目や、その教育についても充実すること。

会社：4月1日よりクレジットカードを含む払い戻し機能が追加される。一部の乗車券類について、払い戻しは出来ない。今後、追加機能について教育する考えである。

7.本施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

**確認事項** 本人希望や家族の状況等、管理者が日々のコミュニケーションで把握する。

組合：本部一本社間で確認したジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

会社：1年に1回、自己申告書に基づく面談を実施し、本人希望や家族の状況等を把握する。

また、管理者が日々のコミュニケーションで把握する。必ずしも本人希望とはならない場合もある。任用の基準に則り取り扱うこととなる。

組合：本人のモチベーション維持と任用の基準との整合性について、認識を示すこと。

会社：モチベーションを高く保つために異動の目的や説明を行う。本人の納得感を得られるように努力する。

今回の交渉では、これまで労使議論を積み重ねてきた特別改札を検討することや、クレジットカードの誤購入払い戻しについて、私たちの要求が実現するなど、前進する回答を多く得ました。JR東労組水戸地本は、今後も組合員の意見をもとに、団体交渉に臨みます！



## 要求を実現するため、JR東労組に結集しよう！